使用教科書	新版理科の世界 3				
学習の目標	・学習課題を達成するために情報や知識を身に着け、調べることや観察・実験を自ら進んで行う。				
・ねらい	・学習課題に対して自分の意見や考えを持ち、理論的に答えようと取り組む。				
	・学習課題の対しての答えを自分の言葉や資料をもとに伝え表現することができる。				
	・3年間学習したことをもとに様々な課題の解決に向けて考えることができるようにする。				
年間の	前 4月 単元1『運動とエネルギー』				
授業内容	期 4・5月 1章「力のはたらき」力の合成・分解 2章「物体の運動」等速直線運動				
	5・6月 3章「仕事とエネルギー」 仕事、エネルギー、				
	6月 力学的エネルギーの保存、エネルギーと保存その移り変わり				
	6・7月 単元2『生命のつながり』				
	7月 1章「生物の成長とふえ方」成長と細胞				
	9月 2章「遺伝の規則性と遺伝子」				
	10月 単元 3『自然界のつながり』				
	1 章「生物どうしのつながり」食物連鎖 2 章「自然界を循環する物質」				
	後 10・11 月 単元4 『化学変化とイオン』				
	期 1章「水溶液とイオン」原子とイオン 2章「化学変化と電池」電池とイオン				
	11月 3章「酸・アルカリとイオン」中和と塩				
	12月 単元5『地球と宇宙』				
	1章「天体の1日の動き」日周運動 2章「天体と1年の動き」季節の変化				
	1月 3章「月と惑星の運動」月の運動と見え方				
	4 章「太陽系と銀河系」太陽のすがた、太陽系のすがた				
	2月 単元6『地球の明るい未来のために』				
	1 章~終章				
	3月 中学校理科のまとめ				
	1, 2年生のときに学習した内容の復習				
特色ある					
村巴のる   学習など	理科室では班ごとにまとまって座る。活動場所を確保するため、ゆとりをもって班の場所を決め				
· · · ·	る。ワークは定期テストに向けての学習として計画的に各自で進めていく。				
評価の観点	知識・技能 学んだことを理解して課題にとりくめたか。実験技能を高め、安全に実験に取り組めたか。				
	思考力・判断力・表現力 実験においての考察で自分の考えをまとめ、文章としてまとめ、説明できる				
	今までの実験経験を活かし、実験手順を考えることができる。				
	主体的に学びに取り組む態度   予習や授業で与えらえた課題に対し、より知識深めるために自分で調べ学習や、				
	理解しようとする工夫が見える。				
	学習課題以外について興味を持って学習に取り組めたか。				
	学習課題について積極的に取り組み、自分の考えをまとめ、発展させ				
	ることができたか。(予習・ノートの取り組み)				
評価の方法	学習への取り組み方、授業中の活動(発言、話し合い、発表、取り組み状況、表現の仕方等)、レ				
	ポート・ワークシートなどの提出物や課題、ワークの提出、定期テストや小テスト、などで総合				
	的に評価する。				
注意事項	レポート・ワークシート・プリントなどは人数分用意してあるので、欠席した場合、次回に本人				
	が申し出て必ず貰うようにすること。(成績評価への影響があるため)				